

令和2年2月12日

杉並区議会議長

井口 かづ子 様

文化芸術・スポーツに関する特別委員会

委員長 小林 ゆみ

文化芸術・スポーツに関する特別委員会活動経過報告書

文化芸術・スポーツに関する特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 令和元年12月4日

(1) 報告聴取

ア 東京2020組織委員会共催プログラムへの採択について

日本フィル杉並公会堂シリーズ実行委員会によるコンサートが、東京2020組織委員会との共催プログラムとして採択された。

(ア) 東京2020 NIPPON フェスティバル共催プログラム

- ・東京2020組織委員会と国・自治体・文化団体等が連携し、日本の文化・芸術の力を国内外に発信する文化フェスティバルを全国で展開する。
- ・令和2年4～9月頃に組織委員会主催プログラム（4件）に加え、国や自治体との共催プログラムを予定している。

（採択件数：第1回審議分5件、第2回審議分8件）

(イ) 採択されたプログラム

- ① 名称：アンセム・プロジェクト 2020 in Suginami
- ② 内容：シリーズコンサートをアレンジして、世界の各国の国歌や第2の国歌のように各国で親しまれている愛唱歌＝アンセムの演奏や合唱を組み合わせたコンサート。また、国内外の子どもたちが日本フィル楽団員と一緒にオリジナル音楽の制作や公開リハーサルを予定している。

日程：令和2年8月29日～30日（パラリンピック期間中）

場所：杉並公会堂

- ③ 主催：日本フィル杉並公会堂シリーズ実行委員会

イ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた区の取組につい

て

(ア) 区独自ボランティア「TEAM NAMISUKE」の登録状況

杉並区交流協会・杉並ボランティアセンターと連携し、区民が気軽にボランティア活動を行える登録制度を令和元年5月にスタートした。

11月20日現在の登録数は637名、4団体で、これまで100名以上の方が、大会や区内のイベントに参加している。

(イ) 「TEAM NAMISUKE」オリジナルユニフォームの制作

区民懇談会において提案があり、オリジナルユニフォームを制作した。区にゆかりのあるアーティストがデザインした案の中から、ボランティア登録者の投票によって選ばれ、区の障害者施設が制作している。ボランティアに参加しスタンプを3つ集めると、このユニフォームと交換できる。

(ウ) ラグビーワールドカップ2019におけるパブリックビューイングの実施

日時：10月20日（日）午後7時～9時

場所：セノンスポーツゼロ（高円寺南2-13-5）

内容：日本 対 南アフリカ 参加人数：100名

(エ) 区民懇談会委員の活動と実行委員会による事業の実施

- ① 地域活性：10月6日（日）、永福体育館において、ビーチコートを活用した子ども向けワークショップを行った。親子連れを中心に19名の参加があった。
- ② スポーツ：10月20日（日）、桃井第三小学校において、クリケット大会を開催。子どもたちを中心に108名の参加があり、試合方式で体験した。
- ③ こども：11月2日（土）、3日（日）、すぎなみフェスタにおいて、ビニール傘を利用した「かるた」の制作と競技体験を行い、255名の参加があった。

ウ 東京2020パラリンピック聖火リレーの実施日等について

(ア) 聖火リレーの日程

- ① 令和2年8月13日（木）～17日（月）  
競技開催都県以外の43道府県で採火し、競技開催県へ向け出立する。
- ② 令和2年8月18日（火）～20日（金）  
競技開催県にて聖火リレーを行った後、東京都へ向け出立する。
- ③ 令和2年8月21日（金）  
46道府県から聖火が集い、東京都で1つの炎へ統合される。
- ④ 令和2年8月22日（土）～25日（火）  
都内区市町村において、聖火リレーを行い、開会式へ繋いでいく。

(イ) 聖火ランナーの募集資格

- ・平成 20 年 4 月 1 日以前に生まれた方で、国籍・性別は問わない。
- ・自らの意思で火を安全に運ぶことができる方。ただし、介添えのスタッフによるサポートが可能。

(ウ) 聖火ランナーの応募期間

- ・令和元年 11 月 27 日（水）～令和 2 年 2 月 29 日（土）：株式会社 LIXIL
- ・令和元年 12 月 16 日（月）～令和 2 年 2 月 15 日（土）：各都県

(エ) 聖火ランナー選定の基本的な考え

幅広い分野、誰かの希望や支えとなる存在、共生社会を体現する方から選定する。

(オ) 今後の予定

- ① 各応募先が、基本的な選定の考え方に沿って選考を行う。
- ② 選定結果について、各応募先が東京 2020 組織委員会に候補者を推薦し、東京 2020 組織委員会にて決定する。（令和 2 年 5 月以降）